

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1

項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 飛騨神岡高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和7年5月19日(月) 13:30～15:40
- 3 開催場所 飛騨神岡高等学校 ゼミナール室
開催にあたり、委員による授業参観を実施した
- 4 参加者

会 長	川上 佳洋	NPO法人宇宙まると創生塾 飛騨アカデミー代表
副会長	帰家 圭吾	有限会社 かんや代表
委 員	島田 紀子	東洋建設資材株式会社(欠席)
	田口由加子	NPO法人神岡・まちづくりネットワーク レールマウンテンバイク事務局
	中 伸也	育友会会長
	中島 一美	前育友会会長
	南 智子	同窓会代表
	山口 郁夫	飛騨神サポーター代表
	山田ゆかり	総合型地域スポーツクラブ 一般社団法人 飛騨シューレ
オブザーバー	都竹 淳也	飛騨市長(欠席)
	布俣 正也	岐阜県議会議員(欠席)
学 校 側	各務 友浩	校長
	西垣 光洋	教頭
	大坪 篤	事務長
	楯 幸司	教務主任
	野村みね代	生徒指導主事
	平野 昌之	進路指導主事
	中村 英樹	教務部特別活動担当

5 会議の概要(協議事項)

(1) 今年度の本校の取組について

各分掌等から昨年度の取り組みや今年度の重点目標等について、教頭から地域とかかわる教育活動とデジタル人材育成事業について説明した。

意見1: スポーツを通した応援しかできないが、やれることを繰り返し行ってサポートしていきたい。心でも応援している。

学校の体育大会（秋）に参加させてもらってもいいか。7月にバドミントンのコーチ（指導者）がみえるので、生徒にもぜひ参加してほしい。

制服については生徒たちからの提案で、今日から取り組みが始まっているので見守りつつ応援していきたい。いろいろなことに取り組んで殻を破ってほしい。

意見2：以前に比べると学習面でも生活の面でも支援をしてもらえている。自分の子どもがお世話になったが、進路決定でも手厚く支援・指導してもらいありがたかった。少人数での授業を見せていただいととてもいいことだと思った。入学してみないとわからないことや、飛騨神の良いところが伝わっていないこともまだまだたくさんあると思う。もっといろいろな情報を発信したらどうか。

意見3：中学生の子どもと飛騨神についてよく話をしている。先生方も熱心に指導支援していただいて、保護者の立場からありがたいと感じている。中高一貫教育の取り組みもあり、中学と高校の連携は取れてきている。少人数での授業も開講してもらえるので良いことだ。飛騨神の良いところをもっともっと中学校での説明会でPRしてほしい。

意見4：進学先（高校）の決定理由の説明もあったが、今後は更に子どもも減っていくので地域としても注視していくことが大切である。

意見5：今後この学校がどうなっていくのか教えてほしい。

⇒ この会議の最後に問題提起としてお話する。

（2） 学校運営の基本方針について

校長から、令和7年度教育指導の重点及び学校運営計画、教育課程、学校運営組織について説明した。

意見6：以前に話題となったループブリックの導入についてはいかがなものか。他校では取り入れてもらったこともあるが。

⇒ 今後も検討していく。

意見7：先ほど選択1名の授業も見せていただいた。授業の仕方はどんなものか。生徒は受けにくい部分もある気がする。

⇒ 過去も1名という授業はあったが、授業の展開はその時々で対応している。

意見8：指導から支援に変えて取り組んでいかれるので、良い支援をお願いしたい。飛騨市からの支援で、ふるさと納税関連からの支援が活用できるのではないかな。

意見9：意見8のふるさと納税として飛騨市民外からの支援の方法もあるが、市民が直接応援できる支援ができるといい。

（3） 飛騨神岡高校の今後について

校長より神岡町の状況（子どもの数）や学校（小中学校や部活動）の現状と課題について話し、委員より飛騨神岡高校開学時の経緯などを話された。

意見10：神岡工業高と船津高との統合時にも議論された。時代と地域の状況も大きく変わってきている。飛騨神岡高校についても学校関係者だけではなく、市民（地域住民）が議論する場を設けて、市民一丸となって考えていかななくてはならない。幼稚園・保育園から高校までが連携して取り組んでいく必要があるのではないかな。

次回以降に委員からも意見を出していただけるようお願いして第1回の協議会を終了した。

6 会議のまとめ

第1回学校運営協議会では、参加した全委員から今年度の学校運営計画を踏まえた学校運営基本方針について承認が得られた。学習活動（授業等）の指導・支援について高評価の言葉をいただけたので更に充実させ、中高一貫教育と連動した取り組みの深化を図りたい。広報活動についても情報発信を積極的に行っていきたい。地域の情勢を踏まえた本校のあり方についても委員に相談しながら、第2回以降の学校運営協議会で意見交換したい。